

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	ジュニアラグビー選手のコンディショニングサポートプログラム考案に向けた課題抽出
倫理審査委員会承認番号	2021-032
研究開始日	2021年8月1日
研究終了日	2023年3月31日
研究目的	フォーカスグループインタビューを用いて、ジュニアアスリートを取り巻く環境要因および今後のコンディショニングサポートに有用な要素を課題抽出すること
研究対象者	1) ジュニアラグビー選手を指導している指導者、スタッフ（コーチ、トレーナー等） 2-1) ジュニアラグビー選手（小4、小5）とその両親のどちらか 2-2) ジュニアラグビー選手（小6、中1、中2）とその両親のどちらか
研究概要	ジュニアラグビー選手における競技力向上および障害予防のためには、包括的かつ適切にサポートできるシステムの構築が必要です。そこで、本研究では、その端緒として、フォーカスグループインタビューを用いて、ジュニアラグビー選手のコンディショニングサポートに有効な要素を抽出、整理することを考えました。フォーカスグループインタビューは、発言者の心理的な負担が少なく、発言しやすいことや、研究対象者の経験、認識、意見、知識について、詳細な情報を調査できることが長所とされています。海外では、アスリートを対象としたフォーカスグループインタビューの研究がいくつか報告されています。本研究によりジュニアラグビー選手のためのコンディショニングサポートプログラムが開発されることで、ジュニアラグビー選手の競技力向上および障害予防の観点から新たな学術的創造性を付与することが期待され、わが国の競技力向上の推進に寄与することが期待できます。
研究に用いる情報の種類	電子データ（フォーカスグループインタビューによって得られた音声及び逐語録） 紙媒体データ（質問票によって得られた研究対象者の特徴）
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。 ○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	水島 諒子・スポーツ研究部
研究分担者	中田 由夫・筑波大学 小熊 祐子・慶應義塾大学 太田 千尋・慶應義塾大学 中嶋 真也・弘前サクラオーバルズ
問合せ先	水島 諒子・スポーツ研究部 電話：03-5963-0231 E-mail：ryoko.mizushima@jpnnsport.go.jp